

Ecology & Safety

V2H × エレクピース

エレクピースの外部電源に、HV車やPHV車を使用することで、災害等による停電時に家屋へ電気を安全に供給することができます。プリウスは最大1日間、給電することが可能。

また、平常時にはエレクピースをEV車やPHV車の充電設備として使用することができます。新しいライフスタイルの始まりです。



エレクピースのもうひとつの活用方法です。

AKAMATSU 株式会社 赤松電気 TEL438-0036 静岡県磐田市大立野450 ☎0538-37-5233 URL http://www.akamatsu-denki.com/



サーバーシステムを守るUPS

時間がよく使われ、日本は欧米諸国と比べても格段に少ない水準にある。停電には作業停電と事故停電がある。電気事業連合会によると、10電力会社を対象とした日本は需要家1軒当たりの年間事故停電時間は20分だったが、それ以前の3年間を見ると、2009年度が9分と、2010年度は4.17分だったが、それ以後の3年間を見ると、2009年度が6分、2010年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間を欧米と比較した場合、日本の十数年に対し、欧米は數十分から100分を超えた時

が11分、08年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間は2009年度が9分と、2010年度は4.17分だったが、それ以前の3年間を見ると、2009年度が6分、2010年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間を欧米と比較した場合、日本の十数年に対し、欧米は數十分から100分を超えた時

が11分、08年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間は2009年度が9分と、2010年度は4.17分だったが、それ以前の3年間を見ると、2009年度が6分、2010年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間を欧米と比較した場合、日本の十数年に対し、欧米は數十分から100分を超えた時

が11分、08年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間は2009年度が9分と、2010年度は4.17分だったが、それ以前の3年間を見ると、2009年度が6分、2010年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間を欧米と比較した場合、日本の十数年に対し、欧米は數十分から100分を超えた時

有事の際の電力確保を

UPS年成長率4.2%予測

天災や人災で生じる瞬時電圧低下(瞬低)や停電は、情報システムや生産ラインの停止など企業活動に影響を及ぼす。瞬低や停電の発生を皆無にすることは難しく、企業の対応が必要となる。そうした中、瞬低や短時間の停電に対応する無停電電源装置(UPS)や、停電時のバックアップになる自家発電設備、瞬低と停電向けに使えるナトリウム硫黄(NAS)電池などの瞬低・停電対策装置がある。事業継続計画(BCP)の一環として、同対策装置の重要性がさらに高まりそうだ。

事業継続で重要性高まる

瞬低・停電対策装置

良質な電気の供給は、電力設備のIT化が進展し、良質で信頼できる電気の供給がさらに求められる。

電力会社は電力設備の故障による停電を未然に防ぐため、巡回パトロールや送配電ルートの多様化や停電工事、最新鋭の発電機の導入を積極的に実施している。

日本の電力品質の高さを示す指標として、需要家1軒当たりの年間停電時間がよく使われ、日本は欧米諸国と比べても格段に少ない水準にある。

停電には作業停電と事故停電がある。電気事業連合会によると、10電力会社を対象とした日本は需要家1軒当たりの年間事故停電時間は20分だったが、それ以前の3年間を見ると、2009年度が9分と、2010年度は4.17分だったが、それ以後の3年間を見ると、2009年度が6分、2010年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間を欧米と比較した場合、日本の十数年に対し、欧米は數十分から100分を超えた時

が11分、08年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間は2009年度が9分と、2010年度は4.17分だったが、それ以後の3年間を見ると、2009年度が6分、2010年度が10分前後などとどまっている。需要家1軒当たりの年間事故停電時間を欧米と比較した場合、日本の十数年に対し、欧米は數十分から100分を超えた時

東京都北区のデータセンターに導入されたフライホイール形UPS(NTTコミュニケーションズ提供)

イホール形UPSを導入している。非常用発電機とUPSが一体化した先進のハイブリッドシステムで、停電時でも無給油で48時間以上の電力供給が行える仕組みを整えて、動作に必要な数に加えて1台余分に用意して置くことで、故障によるシステム停止を防止する「N+1冗長構成」と

蓄電部にエネルギー密度の高いリチウムイオン電池を採用することによって、20

秒程度の停電まで対応が可能になります。

このほか、NAS電池

回転体があり、これを常

に回し続ける。

商用電源

からの電力供給が途絶

た場合には、フライホイ

ールの慣性力で無瞬断で

発電を継続し、直後にデ

イゼルエンジンを起動

させて発電を継続する。

いう需要家が増えてい

くなら、空間の効率的な

利用が可能になった。

バッテリー廢棄が不要であ

り、環境面に配慮した形

た。この影響で、東京電

力福島第一原子力発電所

にて、再起動を行った。事

件所における開閉設備不

能性ではない場合など、極

めて高い電力品質が必要

な自然災害によるものだ

けではない。中部電力に

ては、需要家が増えてい

くなら、空間の効率的な

利用が可能になった。

バッテリー废棄を確

実に守ることができます。

有事の際に電力を確保

するには、企業活動に

おいして極めて重要な課題

である。瞬低・停電対策

装置の活用の場が広がり

ています。

切り離し、キャビン

式停電補償装置が開発さ

れています。

この放電により、

負荷装置は系統から

切り離し、キャビン

式停電補償装置が開発さ

れています。

切り替え速度は0.

0.02秒程度

蓄電部にエネルギー密度の高いリチウムイオン電池を採用することによって、20

秒程度の停電まで対応が可能になります。

このほか、NAS電池

回転体があり、これを常

に回し続ける。

商用電源

からの電力供給が途絶

た場合には、フライホ

ールの慣性力で無瞬断で

発電を継続し、直後にデ

イゼルエンジンを起動

させて発電を継続する。

この影響で、東京電

力福島第一原子力発電所

にて、再起動を行った。事

件所における開閉設備不

能性ではない場合など、極

めて高い電力品質が必要

な自然災害によるものだ

けではない。中部電力に

ては、需要家が増えてい

くなら、空間の効率的な

利用が可能になった。

バッテリー废棄を確

実に守ることができます。

有事の際に電力を確保

するには、企業活動に

おいして極めて重要な課題

である。瞬低・停電対策

装置の活用の場が広がり

ています。

切り離し、キャビン

式停電補償装置が開発さ

れています。

この放電により、

負荷装置は系統から

切り離し、キャビン

式停電補償装置が開発さ

れています。

切り替え速度は0.

0.02秒程度

蓄電部にエネルギー密度の高いリチウムイオン電池を採用することによって、20

秒程度の停電まで対応が可能になります。

このほか、NAS電池

回転体があり、これを常

に回し続ける。

商用電源

からの電力供給が途絶

た場合には、フライホ

ールの慣性力で無瞬断で

発電を継続し、直後にデ

イゼルエンジンを起動

させて発電を継続する。

この影響で、東京電

力福島第一原子力発電所

にて、再起動を行った。事

件所における開閉設備不

能性ではない場合など、極

めて高い電力品質が必要

な自然災害によるものだ

けではない。中部電力に

ては、需要家が増えてい

くなら、空間の効率的な

利用が可能になった。

バッテリー废棄を確

実に守ることができます。

有事の際に電力を確保

するには、企業活動に

おいして極めて重要な課題

である。瞬低・停電対策

装置の活用の場が広がり

ています。

切り離し